

医学研究者を目指す方  
医療の第一線で活躍する医師を目指す方

大学院で勉強してみませんか？

創造性、知識、技術  
そして豊かな心を持った  
エキスパートに



三重大学大学院医学系研究科博士課程では、

- ・博士の学位が取得できます。
- ・病院に勤務しながら学ぶこともできます。
- ・専門医資格や臨床トレーニングに配慮したプログラムを用意しています。
- ・「がんプロフェッショナル養成プラン」に採択されています。

#### がんプロフェッショナル養成プランについて

三重大学大学院医学系研究科博士課程は文部科学省が募集した2007年度がんプロフェッショナル養成プランに選定されました。博士課程の4年間にがん臨床とがん研究の教育指導をバランスよく受けられる環境を整備し、がん薬物療法医、放射線治療医、婦人科腫瘍専門医、がん専門薬剤師の4コースを開設しています。コアカリキュラムとして臨床腫瘍学を教授し、加えて各コースに必須な知識および技能を修得する専門修練カリキュラムを提供し、このコースの終了時点でそれぞれ日本臨床腫瘍学会のがん薬物療法専門医、日本放射線腫瘍学会の認定医、日本婦人科腫瘍学会の婦人科腫瘍専門医、日本病院薬剤師会のがん専門薬剤師の資格を取得できるように実地修練し、かつ各分野における臨床研究で学位を取得できるように教授します。



三重大学大学院医学系研究科

MIE UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF MEDICINE

平成21年度入学試験予定

(第一回：2008年8月27日、第二回：2009年1月23日)

\*入学試験は年に2回実施します。

資料請求・問い合わせ先

三重大学医学部・医学系研究科チーム学務グループ

〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174番地

TEL：059-231-5424 FAX：059-231-5090

URL <http://www.medic.mie-u.ac.jp/gakumu/seimei/index.htm>

博士課程

# 生命医科学専攻

Doctor Course

三重大大学大学院医学系研究科は、文部科学省の「がんプロフェッショナル養成プラン」「派遣型高度人材育成協働プラン」に採択され、各種教育プログラムの実施や連携大学院の設置など、大学院改革に取り組んでいます。

三重大医学系研究科博士課程の目的は、「**生命科学・医科学の理論と応用の教育・研究により、地域及び国際社会において指導性を発揮する人材を養成しかつ優れた研究成果を世界に発信すること**」であり、

- ①生命科学や臨床医学の分野で国際的に活躍できる研究者・研究指導者
- ②高度な専門的知識と能力を持ち、地域や社会に貢献できる医師や医療従事者
- ③高度な専門的知識と実践能力を持ち幅広く社会で活躍できる人材を育てることを目指しています。

## Q & A

### 1. 臨床医を目指していますが大学院で学ぶことは役に立ちますか？

医療はエビデンスに基づいて行う必要があります。そのエビデンスを発見するのが医学研究です。臨床医は、新しい治療法、診断法が提唱された場合、その根拠となるエビデンスの適否を自分の目と頭で判断することが求められます。科学的なものの見方や考え方を養うには、大学院で実際に研究にふれてみるのが一番です。もちろん、研究を通して医学の進歩に貢献できれば、さらに大きな喜びを味わえることと思います。大学院では、基礎医学研究に加えて臨床研究を中心とした「臨床研究プログラム」、「臨床研究地域プログラム」、これらの基礎となる「臨床研究者養成プログラム」なども準備しています。京都大学などと共同で新しく採択された「がんプロフェッショナル養成プラン」は、文部科学省が大学院課程において質の高いがん専門医等を養成し得る優れたプログラムに対して財政支援を行うものです。

### 2. 研究者になるつもりは無いので大学院は無駄ではないでしょうか？

大学以外の病院や開業医の先生方の中にも、学会や論文発表をされる方が多数おいでです。研究を専門に行わなくても、研究マインドを持って臨床に取り組む医師は多く、それが医師としての質を保ち、あるいは高めるのに重要と思います。

### 3. 専門医を取りたいのですが、大学院はその妨げになりませんか？

専門医には、臨床経験に加えて専門領域についての最新の知識や理解が求められます。専門領域を学ぶには、エキスパートがそろい最新の情報が集まる大学院が役立ちます。臨床系の教育研究分野の多くでは、臨床トレーニングなど専門医にも配慮した大学院の教育プログラムを準備しています。また、平成20年度から、がん専門医の養成プログラム（がんプロフェッショナル養成プラン）もスタートしました。

### 4. 生活できますか？

多くの大学院生がアルバイトで生活しているのは事実ですが、病院勤務を続けながら、あるいはプログラムによっては付属病院の医員として勤務しながら大学院で勉強することもできます（昼夜開講制。医員としての採用には、プログラムにより制限があります）。また、TA、RA制度（教育・研究補助への報酬制度）や博士奨励制度（成績優秀な大学院生の学費を免除する制度）もあります。

### 5. 入学するには？

入試は年二回、8月と1月にあります。下記までお問い合わせ下さい。

（平成21年度入試は、2008年8月27日と2009年1月23日です。）

## 資料請求・問い合わせ先

三重大大学医学部・医学系研究科チーム学務グループ

〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174番地

TEL : 059-231-5424 FAX : 059-231-5090

URL <http://www.medic.mie-u.ac.jp/gakumu/seimei/index.htm>